市政を問う 議員13名が一般質問

質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

録画配信でチェック！

市議会ホームページから、録画をご覧いただけます。
京田辺市議会　インターネット中継　で検索

粗大ごみ 持込ごみ 有料化は反対

西畑　利彦　議員（共産党）

10月から有料になる粗大ごみ・持込ごみ

問　国は気象変動による河川災害の可能性を認め、避難時間を確保するための対策を示した。土地の水害リスク説明も徹底するようだが、本市の開発規制等への対応は。

（建設部長）　国と減災の目標を共有し、沿川市町と連携して堤防強化を要望した。開発規制条例は考えていない。

問　公共工事の品質確保と担い手育成確保のため、下請業者の従事者に適正な賃金を義務づける公契約条例を制定すべきでは。賃金の実態調査もすべき。本市は、建設業への就業者も少なく、災害時等維持管理体制が取れるのか。

（建設部長）　労務単価改正や入札制度改革において対策している。条例制定は考えていない。災害における地元業者の体制は認識している。

問　市民に具体的金額も示さず説明もないまま、粗大ごみ・持込ごみの有料化は提案すべきでない。市民に新たな負担を求めるべきでない。地区ごとに説明会をすべき。

（経済環境部長）　今後、地区別説明会や広報紙などを通じた啓発を図り、10月から実施したい。所得の低い家庭は減免措置を考えている。

問　ごみ処理施設整備基本構想で示した事業負担の検証がされていない。用地費と造成費で約10億円が必要ではないか。本市が全額負担すると支出が増え、単独処理と比べ事業費が逆転するのでは。

（経済環境部長）　基本構想からの流れで進めている。試算では、事業費に逆転はない。

学研都市60ヘクタールの開発は

米澤　修司　議員（みらい京田辺）

開発予定の学研南田辺地区付近
（府が所有する60ヘクタールの土地）

問　府に寄付された60ヘクタールの開発は。

（市長）　早期事業化に向けて知事に要望活動を行ってきた。整備に当たっては関連公共施設の整備等が課題と考えられ、今回、府において開発調査費が計上され、具体的な取り組みが進むものと期待している。

（企画政策部長）　京奈和道路とのインターチェンジの整備、南田辺狛田東西線の水取までの延伸など、検討事項について国の同意が得られた。土地利用については、規制の緩和により研究開発型産業施設の立地になると期待している。

問　LED化の取り組みと電力自由化への対応は。

（安心まちづくり室長）　防犯灯は、平成28年2月に約6300基の工事が完了し、消費電力70%、電気料金50%が削減された。電気料金の支払いと管理は、市が直接行う。道路照明は28年度に実施を計画している。

（総務部長）　電力会社の選択については、先進地事例や、料金体系調査などを行う。

問　枚方市との可燃ごみ処理について、今後の課題は。

（経済環境部長）　28年7月に一部事務組合の設立を目指している。当面は施設建設の事業実施主体として、施設完成後は、施設を管理運営する組織に変更する。枚方市東部清掃工場の運営についても事務組合が担うことが合理的と考える。東部工場の経費負担や組合体制のあり方は、広域化の枠組みとは別のものとなり両市の間で協議調整する。

同志社大学通学路の整備を

小林　喜代司　議員（みらい京田辺）

整備が必要な通学路
（興戸地区のＪＲ久保踏切）

問　同志社大学京田辺キャンパスが開校されて25年が経過するが、近鉄興戸駅から府道八幡木津線までの通学路は、市道も、ＪＲの久保、第一和井田、第二和井田踏切も全く整備されていない。同志社大学のあるまちとして、早急に整備が必要と考えるが。

（建設部長）　近鉄興戸駅から府道八幡木津線までの道路は、防賀川切り下げ後の河川廃川用地を、駅西側としてふさわしい活用を図るため、周辺の課題を整理して駅前に必要な機能や保全すべき箇所を検討する。駅からの歩行経路を確保するために、地元興戸区、府、ＪＲと協議を進めている。ＪＲの踏切り3カ所を一気に拡幅する事は無理であり、優先順位を協議しながら進めたい。平成27年9月にＪＲ西日本大阪支社に伺い、地元の思いを伝えている。

問　学校の環境整備を進める中で、トイレの改修が最も遅れている。未整備の学校は早急に整備が必要と考えるが。

（教育部長）　旧式のトイレは、2年間で順次改修を行う方針である。必要な経費は28年度予算に計上している。

問　府道八幡木津線の交通安全対策として、薪茶屋前交差点の改良工事はどの程度まで協議されているのか。

（建設部長）　府で用地買収や物件補償の交渉を進めている。引き続き、市道の一部付け替をはじめ、課題は残っているが、府と協調して取組んでいく。

議会日誌

【2月】
1日　議員研修会
3日　京都府市議会議長会
4日　一新会会派研修（5日）
9日　自民・新風会会派研修（5日）
10日　文教福祉常任委員協議会（10日、16日）
公明党会派研修
15日　議会運営委員会（18日）
18日　建設経済常任委員協議会
19日　府議会・市議会正副議長合同研修会
22日　第1回定例会〈施政方針・議案上程〉
29日　第1回定例会〈代表質問〉

【3月】
2日　第1回定例会〈一般質問〉（3日、4日）
8日　文教福祉常任委員会
9日　建設経済常任委員会
10日　建設経済常任委員協議会（28日）
11日　総務常任委員会
23日　予算特別委員会（15日、16日、18日）
24日　議会運営委員会（25日）
29日　総務常任委員協議会
第1回定例会〈議案採決〉
広報編集特別委員会

【4月】
5日　議会運営委員会（13日）
8日　広報編集特別委員会（13日、21日、28日）
14日　建設経済常任委員協議会
15日　文教福祉常任委員会管内視察（22日）
19日　近畿市議会議長会
20日　総務常任委員協議会
22日　文教福祉常任委員協議会
26日　議会報告会

（以上主なもの）